

細川コレクションⅣ 特集

細川宏子 —幕末維新时期を生きたお姫さま—



《細川宏子肖像》明治元年(1868)撮影 細川家所蔵

■(別棟展示室)本特集では、明治元年(1868)、細川家第14代当主である護久もりひさに輿入れした、鍋島直正なべしまなおまさの娘「宏子ひろこ」について紹介します。婚礼に係ることを記録した古文書や、宏子ゆかりの調度品・衣裳などを展示。また、宏子が娘の悦子えつこと描いた《猪鬃》や、《築地反射炉絵図》・《佐賀藩三重津海軍所絵図》といった佐賀藩の活躍を描いた絵画作品なども特別展示します。幕末維新时期を生きたお姫さま「宏子」について、細川家と鍋島家の両側面からとらえます。

美術館コレクションⅣ 特集

牛島憲之 —ある戦後の“かたち”—

■(本館2階展示室 第2・3室)文化勲章を受賞し、熊本県を代表する画家である牛島憲之うしじまのりゆき。戦前期、豊かな色彩感覚により自然風景を描いていた牛島は、戦後になると、ガスタンクや煙突、工場や橋といった建造物の造型に注目した風景画を相次いで発表します。本特集では、当館が所蔵する牛島作品から、戦後1950年代~60年代にかけて制作された作品を中心に、彼の視点がとらえた戦後の“かたち”をたどりつつ、牛島芸術の魅力に迫ります。



《まるいタンク》昭和32年(1957) 油彩・キャンバス
熊本県立美術館所蔵 ※展示期間:1/8~3/22

■開催期間 好評開催中~3月22日(日)まで

■観覧料 本館2階全室及び別棟展示室共通券※展示室ごとの料金もごさいます。
一般420円(300円)、大学生250円(190円)・高校生以下無料
※()は20名以上の団体料金、障がい者手帳をお持ちの方無料

■イベント情報 展覧会をより深くお楽しみいただけます

ミュージアムセミナー 14:00~15:00 本館講堂、土曜開催、当日受付、無料

2/21「細川宏子—幕末維新时期を生きたお姫さま—」

子ども美術館 10:30~12:00 受付10:00 本館講堂、日曜開催、当日受付、無料

2/1「わたしのミニミニ美術館」※小中学生対象のワークショップ、参加人数40名程度

今後の展覧会

■(本館1階) **エヴァンゲリオン展** 2/28日(土)~4月12日



KUMAMOTO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

熊本県立美術館

TEL 096-352-2111 FAX 096-326-1512

開館時間 9:30~17:15(入館は16:45まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)

※公立学校共済組合員証をご提示ください。組合員本人は、1回に限り観覧料が全額助成されます。